

指定管理者モニタリング及び実績評価シート（令和4年度）

1. 指定管理施設の概要

施設名	桶川市べに花ふるさと館		施設所在地	桶川市大字加納419番地の1	
施設の設置目的	桶川市のべに花を核としたふるさとづくりを通して地域文化を形成するとともに、地域間交流を推進し、もって地域社会の発展に寄与するため				
施設概要	敷地面積：8,814.16㎡ 延床面積：993.87㎡ 開館：平成12年7月20日、構造：木造 地上2階（母屋）、駐車場（普通車37台、身障者用1台、バス2台） 主な施設：母屋（1階座敷、2階和室）、離れ、管理・工房棟（工房、窯室、会議室） 長屋門（板の間、土間）、庭（前庭、中庭）				
運営状況	利用時間	AM9:00～PM9:30		定休日等	毎週月曜日、1月1日～1月3日及び12月29日～12月31日
	その他				

2. 指定管理者の概要

指定管理者名（代表者）	アイル・コーポレーション(株) 代表取締役 町田 哲雄		指定管理者所在地	さいたま市浦和区常盤5丁目2番18号		
事業者の選定理由	他の公共施設における類似業務の実績、組織体制及び施設の特性にあわせた事業展開ノウハウを評価し、安定した施設の運営管理と施設の特徴を損なうことのない段階的な事業展開を期待した。					
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5か年）		施設利用料金	料金区分	使用料/利用料金制	
施設所管課	自治文化課/自治振興課（令和4年度～）			有料	利用料金制	
指定管理の区分	選定方法	避難所指定	施設管理	自主事業	目的外使用許可	収益金の取扱い
	公募	有り	有り	有り	無し	還元
指定管理料	募集時上限額（年額：税込）	40,000,000円		現年度協定額（年額：税込）	41,230,860円	
指定管理者の主な業務	1.施設管理業務（①施設の利用の許可等に関する業務、②施設及び設備の維持管理に関する業務、③利用料金の納入等に関する業務、④その他施設の運営に関して市が必要と認める業務）2.指定事業の実施（①地域文化の創造に関する事業、②市及び講座の企画実施に関する事業、③自ら考え実践する市民活動及び創作活動の支援に関する事業、④地域間交流の推進に関する事業、⑤見る味る講座（武蔵野うどんを中心とした郷土食の提供）					

3. 利用状況（5か年）

来場者数	令和元年度					令和2年度					令和3年度					令和4年度					令和5年度				
	実績（人）a	目標値（人）b	達成率（a/b）	前年比	前年比	実績（人）a	目標値（人）b	達成率（a/b）	前年比	前年比	実績（人）a	目標値（人）b	達成率（a/b）	前年比	前年比	実績（人）a	目標値（人）b	達成率（a/b）	前年比	前年比	実績（人）a	目標値（人）b	達成率（a/b）	前年比	前年比
実績（人）a	74,906	110,000	68.10%	—	—	5,476	8,498	64.44%	—	—	2,297	8,774	26.18%	—	—	3,082	4,800	64.21%	—	—	2,919	5,100	57.23%	—	—
目標値（人）b	46,134	120,000	38.45%	61.59%	—	8,498	8,774	96.52%	—	—	8,774	8,774	100.00%	—	—	4,800	4,800	100.00%	—	—	5,100	5,100	100.00%	—	—
達成率（a/b）	68.10%	38.45%	84.04%	98.01%	—	64.44%	26.18%	64.21%	—	—	26.18%	26.18%	64.21%	—	—	64.21%	64.21%	64.21%	—	—	57.23%	57.23%	57.23%	—	—
前年比	—	61.59%	119.14%	123.94%	—	—	41.95%	134.18%	—	—	41.95%	134.18%	94.71%	—	—	94.71%	94.71%	94.71%	—	—	94.71%	94.71%	94.71%	—	—

4. 指定管理者収支状況（5か年）

収入（千円）	令和元年度					令和2年度					令和3年度					令和4年度					令和5年度				
	指定管理料	利用料等	自主事業等	収入計	前年比	指定管理料	利用料等	自主事業等	収入計	前年比	指定管理料	利用料等	自主事業等	収入計	前年比	指定管理料	利用料等	自主事業等	収入計	前年比	指定管理料	利用料等	自主事業等	収入計	前年比
指定管理料	40,598	3,848	27,723	72,169	—	41,198	2,013	16,054	59,265	—	41,215	2,544	20,959	64,718	—	41,231	2,515	23,532	67,278	—	20,646	18,420	19,652	19,978	—
人件費	20,646	21,710	35,051	77,407	—	18,420	19,970	21,315	59,705	—	19,652	20,902	24,007	64,561	—	19,652	20,902	24,007	64,561	—	18,420	19,970	21,315	21,315	—
その他運営経費	21,710	21,710	35,051	77,407	—	19,970	20,902	24,007	64,879	—	19,652	20,902	24,007	64,561	—	19,652	20,902	24,007	64,561	—	18,420	19,970	21,315	21,315	—
自主事業等経費	35,051	35,051	35,051	105,153	—	21,315	24,007	27,608	72,930	—	21,315	24,007	27,608	72,930	—	21,315	24,007	27,608	72,930	—	21,315	24,007	27,608	72,930	—
支出計	77,407	77,407	105,153	260,007	—	59,705	64,879	72,930	197,514	—	59,705	64,879	72,930	197,514	—	59,705	64,879	72,930	197,514	—	59,705	64,879	72,930	197,514	—

5. 年次特殊事情等

特殊事情等 ※臨時休館等		年間利用日数	308
設備投資修繕等 ※備品購入含む	電子決済システム・フリーWi-Fiの導入、漏水修繕		

6. 評価結果

評価項目	(1) 履行確認 (適・否評価)	(2) 質・効果・達成度 加点/減点（±1）	8.総合面
	1. 企業倫理	適	
2. 施設の維持管理	適	---	
3. 指定管理者の義務	適	---	
4. 施設の運営	適	0	
5. 社会性・環境性	適	0	
6. 事業の実施	適	0	
7. 事業収支	---	0	
8. 総合面	---	0	

総合評価	評価の定義	利用者数/接遇/利用しやすさ/清潔さ/その他	総合評価ランク
	要求水準を満たしており、適正である。	(1) 履行確認「全適」+ (2) 質・効果・達成度「減点なし」かつ「加点なし」	B
評価理由及び次年度要望事項（選定委員会）	施設の管理・運営について、要求水準を満たしている。新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中でも、感染対策を徹底し、コロナ禍により開催を見送っていた事業を再開させたり、市内外の施設との連携事業を企画したりと、来場者の増加に努めている。今後も、利用者ニーズの把握に努め、積極的な取組を行うよう要望する。		

7. モニタリング (基本項目チェック)		※実施の確認 (実施・・・「○」、未実施・・・「×」、機会無し・・・「-」)								
評価項目			評価指標 (判断基準)	評価指標	募集要項	仕様書	協定書	事業計画	適否	総合評価
大項目	中項目	個別評価項目								
1. 企業倫理	個人情報保護	個人情報の保護	・個人情報保護への対応	✓	✓	✓	✓	○	適	
		守秘義務の遵守	・秘密の保持	✓		✓		○		
	情報セキュリティ	セキュリティポリシーの遵守	・情報セキュリティポリシーの遵守	✓				○		
		職員教育	・職員の日々の教育、指導、適切な研修等の実施	✓	✓	✓	✓	○		
	教育	情報公開対応	・情報公開への適正な対応	✓	✓	✓	✓	○		
	法令順守	関係法令の遵守	・関係法令の遵守	✓	✓	✓	✓	○		
		再委託規定の遵守	・業務再委託等についての規定の遵守	✓	✓	✓	✓	○		
禁煙 (受動喫煙防止) 対応		・健康増進法に基づく禁煙等への適切な対応		✓	✓		○			
善管注意義務		・善良な管理者の注意義務の遂行			✓		○			
2. 施設の維持管理	安全管理	安全な施設運営	・適正な安全管理の実施	✓	✓		✓	○		
		防災訓練等の実施	・防災訓練、避難訓練等の定期的な実施	✓			✓	○		
	維持管理	建物・構築物の維持管理	・建物、構築物等の維持、修繕による適正な管理 (新設含む)	✓	✓	✓	✓	○		
		設備の維持管理	・設備等の維持、修繕による適正な管理 (新設含む)	✓	✓	✓	✓	○		
		植栽管理	・植栽管理の適正な実施		✓		✓	○		
		清掃業務	・適正な清掃の実施		✓		✓	○		
	保守点検	施設の保守点検	・施設、設備等の保守点検の適正な実施		✓	✓		○		
衛生施設等の適正な点検等の実施		・衛生施設等の適正な点検等の実施		✓		✓	○			
3. 指定管理者の義務	課題対応	課題把握	・課題、ニーズ把握等の調査、分析、報告 (提案)	✓	✓		✓	○		
		市との協議	・課題に関する報告・連絡・相談、市との協議	✓			✓	○		
		市の指示への対応	・市からの指示・協議事項への理解と対応、解決策の実施	✓			✓	○		
	適正管理	備品の管理	・適正な備品管理	✓	✓		✓	○		
		利用料金の適正管理	・利用料金の適性な決定、運用等	✓	✓		✓	○		
	報告	文書の管理・保存	・適正文書の管理・保存、規程の作成等		✓	✓	✓	○		
		事業計画書の提出	・事業計画書等の作成及び提出	✓	✓	✓	✓	○		
保険加入	月次報告書等の提出	・月次の事業報告書等の作成及び提出	✓			✓	○			
	事業報告書等の提出	・決算書等の年度の事業報告書、自己評価等の作成及び提出	✓			✓	○			
4. 施設の運営 ※評価項目あり	危機対策	損害保険の加入	・損害賠償に対応した適正な保険への加入	✓	✓	✓	✓	○		
		危機管理	・不測の事態に対する適切な危機管理体制の整備、報告等の実施	✓	✓	✓	✓	○		
	収支管理	避難所開設対応	・避難所開設のための必要な体制の整備	✓			✓	○		
		収支管理	・収支計画等の作成と適正な管理	✓			✓	○		
	人員体制	余剰金の還元	・提案された還元方法の遵守	✓			✓	○		
		運営体制の整備	・最適な運営に必要な組織の構築、人員体制の整備等	✓	✓		✓	○		
		責任者の配置	・総括責任者等の適正な配置	✓	✓	✓	✓	○		
窓口業務	防火管理者の配置	・適正な防火管理者の配置	✓	✓	✓	✓	○			
	受付業務	・受付業務、利用許可・料金收受 (減免・還付) 等の適切な運用	✓	✓	✓		○			
目的外使用許可	職員への接遇	・適正な接遇の実施				✓	○			
情報発信	目的外使用許可	・行政財産の目的外使用許可についての適正運用	✓				○			
5. 社会性・環境性 ※評価項目あり	利用者対応	施設の情報発信	・定期的な情報発信、HP等の活用等	✓			✓	○		
		利便性の維持向上等	・利便性の維持向上、公平公正性の維持等	✓	✓	✓	✓	○		
	環境対応	高齢者、障害者等への配慮	・高齢者、障害者等への配慮	✓	✓	✓	✓	○		
		環境及び省エネルギー対応	・環境及び省エネルギーに配慮した運営の実施	✓	✓	✓	✓	○		
	地域貢献	適正な廃棄物処理	・廃棄物の処理及びリサイクル等の適正実施	✓			✓	○		
		高齢者・障害者の雇用	・高齢者や障害者等の雇用への対応	✓			✓	○		
		施設の設置目的	・施設の設置目的に基づく管理運営の実施	✓	✓	✓	✓	○		
労働環境	市内中小企業者への配慮	・市内中小企業者への発注等の配慮	✓	✓	✓	✓	○			
	障害者団体への配慮	・障害者団体への発注等の配慮	✓			✓	○			
6. 事業の実施 ※評価項目あり	事業の実施	地域・関係団体との連携	・地域住民、NPO等との積極的な連携				✓	○		
		雇用環境の維持	・良好な雇用環境の維持、向上等				✓	○		
事業の実施	職場の安全衛生	・職場の安全衛生の確保、労働災害予防、健康被害予防					✓	○		
	指定管理業務に係る事業	・施設の目的達成のため市が指定した事業の実施	✓	✓		✓	○			
	自主事業	・指定管理者の提案による事業の実施	✓	✓		✓	○			

8. モニタリング評価 (質・効果・達成度)					
区分 No	評価項目		自己評価 (指定管理者コメント)	市側一次評価 (施設所管課コメント)	一次評価 確定評価
	大項目	評価の基準			
No. 4 ※履行項目と重複	施設の運営	利用者数/接遇/利用しやすさ/清潔さ/その他	昨年度に引き続き、感染対策を徹底しながら安心・安全・衛生的な施設運営管理に努めた結果、来場者数を増加することができた。また、見る味講座の利用者アンケートでは、概ね6割以上の方から満足した回答をいただくことができた。	昨年度と比較して来場者数が増加したこと及び食事処をはじめ館内の感染対策を徹底し、安全安心な施設運営を遂行したこと、また、利用者アンケートでは、やや満足も含めると、昨年と同様に約8割以上の方から良い評価を得ていた点を評価する。	(0) 0
No. 5 ※履行項目と重複	社会性・環境性	利用者対応/環境・省エネルギー/地域貢献/その他	大量に排出される段ボールのリサイクル処分は継続して障害者団体へ依頼。また、自主事業で栽培し収穫した農産物で残った物は、フードロス対策として施設で販売するほか、社会福祉協議会のフードバンクへ寄付を行った。	市内団体との連携を深めながら、施設から出る排出物の処分を継続して障害者団体へ依頼していること及び食品ロス対策を含めSDGsの取組みを進めたこと、また、利便性の向上のため、キャッシュレス決済等を導入した点を評価する。	(0) 0
No. 6 ※履行項目と重複	事業の実施	事業の実施数/参加者数/企画内容/利用者ニーズへの対応/その他	感染予防対策を徹底し、44事業を実施し賑わいの創出に努めた。また、アウトリーチ事業として、市内・市外にべに花ふるさと館の武蔵野うどんの出張販売を行い積極的に施設周知を展開した。	コロナ禍にはあったものの、昨年度と比較して、より多くの事業を実施したこと及び市内・外の施設と連携し事業を企画する等、新規事業の実施に取り組んだ点を評価する。	(0) 0
No. 7	事業収支	収入増への取組/経費削減の取組/効果/その他	国際情勢による原材料費及び仕入れ価格のエネルギーコストの高騰に伴い、提供価格の改定を検討し、10月より概ね15%の値上げを実施した。テイクアウト販売を強化し販売数を伸ばした。	収支の改善の取組として、見る味講座の価格改定を行ったこと及び電気契約の見直しを行ったこと、また、出前や出張販売等のテイクアウトによる販売を強化し、売上げを伸ばした点を評価する。	(0) 0
No. 8	総合面	施設設置目的の実現/その他	施設の設置目的を踏まえたイベント事業及び実行委員会形式のふるさと祭りを開催するほか、市外の同様の施設と連携事業を実施した。今後は、施設の実業開催などリアルタイムな情報発信をSNSを活用し、多世代の方々で賑わう施設づくりに発展をさせていく。	施設の設置目的である地域文化の形成及び地域間交流を推進するため、様々な事業を継続して実施していたこと及びコロナにより開催を見送っていた事業についても再開し実施した点を評価する。引き続き積極的な取組を期待したい。	(0) 0